

北海道浮魚ニュース

平成 23(2011)年度 12 号

2011 年 8 月 1 日

北海道立総合研究機構 水産研究本部

釧路水産試験場

ホームページ : http://www.fishexp.hro.or.jp/ukiuo/uki_index.htm

太平洋のサバ・イワシに関する漁況予報

7月27～28日に、独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所(神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3:クイーンズタワーB クイーンズフォーラム会議室)において、平成23年度第1回中央ブロック資源評価会議・太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報会議が開催され、漁況予報が発表されました(水産庁ホームページ参照)。北海道に關係する海域の予報文は次のとおりです。

マサバおよびゴマサバ(予測期間:2011(平成23)年8月～12月、対象海域:犬吠～三陸海域、**道東海域** 対象漁業:まき網・定置網)

(1)来遊量:マサバ0歳魚は前年を下回る。1歳魚は前年並～下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を上回る。マサバとしては前年並～上回る。ゴマサバは前年並。

「**さば類全体としては前年並～上回る。**」

(2)漁期・漁場:定置網は期を通じて漁獲される。まき網漁場は、マサバ主体に8～9月は三陸北部海域、10月は常磐～三陸海域で形成される。11月は犬吠～三陸海域に広がり、常磐海域が主漁場となる。12月は犬吠～常磐海域に漁場が形成される。ゴマサバ主体の漁場は期前半に犬吠～常磐海域で形成される。**道東海域での漁場形成は期待できない。**

(3)魚体:マサバは32cm前後(2歳魚)が主体に25～32cm(1歳魚)と32～40cm(3歳以上)も漁獲される。期後半に25cm以下の0歳魚も漁獲される。ゴマサバは32cm前後(2歳魚)と28cm前後(1歳魚)主体にマサバに混獲される。

マイワシ(予測期間:2011(平成23)年8月～12月、対象海域:房総～三陸海域、**道東海域** 対象漁業:まき網・定置網)

(1)来遊量:前年を上回る。

(2)漁期・漁場:今期前半には犬吠～鹿島灘でまき網漁場が形成され、その後は断続的となる。常磐～仙台湾においては魚群の来遊はあるものの、震災の影響により漁場形成の予測は困難である。八戸沖では現在まき網による漁獲が見られおり、今後継続的に漁獲されることも考えられる。**道東海域ではまき網漁場は形成されない。**仙台湾～三陸の定置網についても、魚群の来遊はあるものの、震災の影響により予測困難である。

(3)魚体:1歳魚を主体に2、3歳魚がわずかに混じる。1歳魚は18～20cm、2歳魚は20～22cm。3歳魚は22～23cm。11月以降に漁獲対象となる0歳魚は12～13cm。

カタクチイワシ(予測期間:2011(平成23)年8月～12月、対象海域:房総～三陸海域、**道東海域** 対象漁業:まき網・定置網)

(1)来遊量:常磐・房総海域は前年並か上回る。三陸海域は前年並か下回る。**道東海域では前年を下回る。**

(2)漁期・漁場:1そうまき漁場は12月以降で常磐～犬吠埼周辺。道東のまき網は9～10月。三陸の定置網は全期間。常磐の小あぐり・房総沿岸の2そうまきは全期間。

(3)魚体:0歳魚は6～10cm台、1歳魚は9～10月で12cm前後、12月で12～13cm台。